第２０回市民自治推進委員会　育み部会会議録

（敬称略）

◆ 開催日時：平成３０年１月９日（火）　１７：３０～

◆ 開催場所：登別市役所２階　第１委員会室

◆ 出席部会員：部会長　　安宅　錦也

副部会長　川村　正勝

 　　　　　　　部会員　　仲川　弘誓

　　　　　　　　　　　　 合田　美津子

　　　　　　　　　　　　 磯田　大治

　　　　　　　　　　　　 佐藤　文子

　安部　直也（協働推進庁内委員会副部会長）

【教育部社会教育Ｇ総括主幹】

◆ 欠席部会員：　　　　　橋場　太 （協働推進庁内委員会部会長）

【教育部次長】

◆ 事務局：　　　　　笠井　康之【市民生活部市民協働グループ総括主幹】

野畑　衣里子【市民生活部市民協働グループ主任】

◆ 議題：１月２４日に開催する部会の内容等について

**≪事務局≫**

　本日開催する部会は、今月２４日に若草つどいセンターでＰＴＡやスポーツ関係、地域住民、商店会の方にお集まりいただいたとき、どのようなお話をするのかということについて協議していただきたいと思います。

　部会長よろしくお願いします。

**≪部会長≫**

　今事務局からお話にあったように、次回１月２４日に地域の方々と話し合いをしたうえで次の方向性等について進めていければと思います。

　前回の議事録を見ていただいたと思いますが、公園担当の方と真境名先生にも来ていただいて、ある程度公園の利活用についてのイメージを持っていただけたと思います。

　実際に地域の方と話し合う中で、どのような形で提案して話し合いをしていけば良いかという部分で、今日は色々とお話をいただければと思います。

　まずは、今までの経緯の中で、健康増進のための公園の利活用という大きなテーマがありました。

それが大前提の中、如何にして公園を有効利用していくか。ターゲットを特定の年代に絞らず、ある程度子どもからお年寄りまで活用できるような公園を目指すということで進めていければと思うのですがいかがでしょうか。

　どんな形で進めれば良いか意見をお願いします。

**≪部会員≫**

　簡単な箇条書きで良いのですが、これまで話し合った経緯等を当日配付するのですか。

**≪部会長≫**

　配らないとわからないと思うので、配付した方が良いですね。

**≪部会員≫**

　今まで話し合ったことがあれば、それについての意見を伺うくらいのことしかできないかもしれないです。

**≪部会長≫**

　これまでの経緯と基本的な考え方ということで、今までのことを整理したいと思います。

以前の部会で配付した資料を整理して、経緯を説明した後、地域の方の意見を伺ったうえで最終的には方向性を提言したいという形で進められれば良いのかなと思います。

前回出てきた意見の中での基本方向は、若草中央公園とのびのび公園を一体的に健康というテーマで有効活用を図れるような利用の仕方を考えるということで良いですか。

　のびのび公園がメインですが、それぞれ公園の種類も違うようなので、一体的といってもなかなか難しいかもしれません。

　一つは、のびのび公園にフットサルのコートを造って使う。

　それから、真境名先生からウオーキングの関係がありましたが、ポイントを決めて若草中央公園からのびのび公園までの導線をポイントラリーのような形でウオーキングして有効活用する方法というようなお話もありました。

　その辺が柱になってくるのかなと思います。

**≪部会員≫**

　市が予算付けできる訳ではないので、予算を付けられるとしたら毎年掛かっている整備の予算のうち、市の持ち出し分の２分の１の金額ですね。

　国の補助金を１年間使わなかったとしても、次の年にきちんと交付してもらえるような、減額されないという確約をしてもらえるのであれば、その金額を使うことも可能かもしれないということでしたね。

　それは、政治的な部分なので、そういうことが必要になった時には、そのような働きかけをしてもらわなくてはならないですね。

　あくまでも、企業等の寄付などで、ある程度できる内容のものでないと現実味は薄れます。

　一度にではなく、できる所から順番にということで、フットサルの部分と、もう一つは真境名先生がおっしゃっていたように、ランニング等をできるようにして、広場を使ってストレッチ等ができるような器具を少しずつ準備したり、ボール遊びができるようにするということですね。

　その３つくらい話し合いの中で挙がってきましたという話をしてみれば良いのではないのでしょうか。

**≪部会員≫**

　これで決定ではないので、今までの意見に提案や意見があればお願いしますというふうに、少し余裕を持たせて提示すれば意見も出しやすいのではないでしょうか。

**≪部会長≫**

　一つは、これまでの経緯というのがあり、その中で基本的な考え方としてこういうものが出てきましたというふうにし、予算等については、色々と出てきた部分を整理して、市の予算を付ける中では難しい部分と、予算のやりくりの中で企業や自主的な運営を含めて検討していきたいというような予算の部分からと、その３つを提案した中で、地域の方としては、どのような公園の活用を望みますかと、ご意見等をいただきながら最終的に市の方に提言していきたいと思っているというような流れで良いですか。

　それではこれを整理すれば良いですね。

事務局にお願いしても良いですか。

**≪事務局≫**

　流れ等を作って部会長に見ていただけば良いでしょうか。

**≪部会長≫**

　そんな感じでよろしいですか。

**≪部会員≫**

　真境名先生のお話の中で思ったことがありまして、地域住民の方の意向に加えてプレイヤーのどちらにも共感していなければということをお話しされていました。

　お正月休みに苫小牧市のバッティングセンターに行ったのですが、バッティングセンターと卓球台が１０台くらいあって、その奥がテニススクールとゴルフの打ちっぱなしがあり、テニススクールとゴルフの打ちっぱなしは休みだったのですが、卓球台が１時間待ちの状態でした。３０分で３００円です。

　この場合、そこの場所を運営している会社がプレイヤーで地域住民がそこに参加してくださる方と考えて、のびのび公園を上手に回す人がプレイヤーだと考えなくてはいけないのかなと思って帰ってきました。

　漠然と箱だけができていても、あんなに人は集まらないと思いますし、上手に回せるプレイヤーがいれば人は集まるということです。

**≪部会長≫**

　若草つどいセンターを核にして、そこに色々と情報があって地域と共有できれば一番良いですね。

　そのような形も地域の方と相談しながら創ることができればあとは地域にお任せすることもできるのかなと思います。

時間的には１８時３０分からなので、１時間と少しくらいですかね。

　そんな感じで進めたいと思います。

　あと、今後の関係ですが、１月２４日に話し合いをした後、３月までに提言できるかということです。

　２４日の会議を受けて、話し合った以上は地域にも返さないとだめですよね。

　そのうえで、最終的にこのように提言をしたいのだという形にして、地域の方にも理解をいただいた上で出すということになると、この後２月にまとめた結果を検討する会議が必要になりますが、それが２月中旬くらいになります。

**≪部会員≫**

　前回の部会で公園担当職員の方がお話しされていた、国の補助金の文書が欲しいです。

　一番は、国の補助金が遊具以外にも認められれば良いのです。

**≪事務局≫**

　確認します。

**≪部会長≫**

　あとはどうですか。

**≪部会員≫**

　３月で終わった後は図書館のことをお話ししたいです。

**≪部会長≫**

　とりあえず、２４日の会議を受けてある程度提言の方向性をまとめたものを２月中旬に最終的に話し合って、３月に一応提言書のような形にまとめて出せれば良いということにします。

　４月からは新たなテーマでいきます。

**≪部会員≫**

　それでしたら、４月の段階で図書館長にお越しいただき「図書館とは」についてお話ししていただいて、大前提になる情報を共有してから次のステップの内容に入っていくということにしたいです。

　ほとんどの人は知らないと思いますが、公共図書館と学校図書館の法律も別になっているので、知られていないということが問題だと思います。

【次回の取組について】

小学校のＰＴＡ、スポーツ少年団本部、町内会、グリーン・ピア商店会の方々にお越しいただき、今までの経緯等を話した中で、意見や提案を聴く。

【次回会議について】

平成３０年１月２４日（水）１８時３０分から

若草つどいセンターで開催します。